

## 新市庁舎整備基本計画案について

### 《基本計画案の修正点について》

平成 26 年 2 月 10 日の「新市庁舎に関する調査特別委員会」でのご意見を踏まえ、次のとおり基本計画案の修正を行いました。

No	意見	頁	対応	会派
1	都市デザインも考慮し、デザインと機能を両立した建物としてほしい。	30	建物の高さ、形状についての考え方を追記しました。	自民党
2	関内・関外地区の活性化については、民間資本が十分に活用できるようなまちづくりを進めてほしい。	62	「鉄道事業者などとの連携」及び「民間資本やノウハウが十分に活用できるようなまちづくり」について追記しました。	
3	事業を進めるにあたっては、QCDなどよく検討して進めること。	60	「QCDの最適化」について追記しました。	公明党
4	参考資料の「新市庁舎を整備した場合としない場合の費用累計額の比較」のグラフは分かりやすいので本体に加えるべき。	37	「7 事業費・収支シミュレーション」に参考資料として追加しました。	民主党
5	高さについてどのように考えるのか示すべき。	30	建物の高さ、形状についての考え方を追記しました。	結ぶ会
6	CMr を最後まで活用していくという考えを示してほしい。	34	「CMr の役割」について注釈に記載しています。	
7	「市内企業も構成員として参加することが可能となる仕組」について、分かりやすい表現に見直してほしい。	34	表現を修正しました。	
8	設計費等の中にCM委託も含んでいることを示してほしい。	35	「(CM委託を含む)」を追記しました。	
9	まちづくりに関連する資料(具体的な議論に進んでいないようなイメージの部分：A3版等)については、参考資料にするか、別だてにするかして本編から抜くべき。	43 54	地元の方々からの「分かりやすいイメージを示して欲しい」との要望に沿った資料であり、現状が妥当と考えます。	
10	「3つのケースを題材」にするのではなく、「4つのテーマを題材」に修正してほしい。	62	4つのテーマから導き出される拠点のイメージを分かりやすいイメージとして組み合わせた3つのケースを用いることは、妥当と考えます。	
11	現庁舎の現状の規模を入れておくべき。	31	「現在の市庁舎規模」について追記しました。	無所ク
12	事業費についてランニングコストだけでなく当初の建築費も抑えることを示すべき。	61	「今回の試算範囲内に収めるよう努める」ことを追記しました。	